

6) か き

(1) 防除法 (殺菌剤)

【注意】乳剤及び水和剤等で「150～300ℓ」等と記載した 10a 当り散布液量（または希釈水量）は、作物の生育段階や散布作業等を考慮した目安である。農薬使用に当たっては、必ず農薬容器のラベルを確認し、使用方法に散布液量（または希釈水量）の記載がある場合は、その量を遵守すること。

病 害 虫 名	防除適期	防 除 方 法	備 考
うどんこ病	落葉期間 (11 月 ～ 3 月) 5 月中旬 ～ 6 月中旬	○ 園内を清掃する。 ○ トップジンM水和剤を散布する。	
落葉病 (角斑落葉 病、円星落 葉病)	落葉期間 (11 月 ～ 3 月) 6 月上旬 ～ 8 月中旬	○ 園内を清掃する。 ○ 肥培管理に注意し樹勢を旺盛にする。 ○ 次の薬剤いずれかを散布する。 チオノックフロアブル トレノックスフロアブル キノンドーフロアブル キノンドー水和剤 40 ゲッター水和剤 DMI 剤 オンリーワンフロアブル QoI 剤 アミスター10 フロアブル	○ DMI 剤の使用は年 2 回ま でとし、連用しない。 (耐性菌出現防止) ○ QoI 剤使用は、年 2 回まで とし、連用しない。 (耐性菌出現防止)
炭 疽 病	休眠期 6 月～ 9 月	○ 次の薬剤いずれかを散布する。 2-10 式ボルドー液 キノンドーフロアブル キノンドー水和剤 40 トップジンM水和剤 ベンレート水和剤	○ トップジンM水和剤、ベン レート水和剤は連用を避け る。(耐性菌出現防止)